

進めよう！「小郡の子ども共育10の実践」

～志をもち、新しい時代を切り拓くためにたくましく学ぶ小郡市民の育成～

市は、「小郡の子ども共育10の実践」を作成し、「学校・家庭・地域」の具体的な取組を推進しています。「小郡の子ども共育10の実践」は、「学校・家庭・地域」の三者の役割を明確にし、相互に連携・協力して、子どもを育てることを推進するものです。※共育とは、子どもと大人が共に育つことです

家庭での3つの実践

～大人(親)になるための自立を！～

①規則正しい生活習慣を

- ★早寝・早起き・朝ご飯を実践しよう
- ★家庭学習の習慣を身に付けさせよう

②家庭での楽しいだんらんを

- ★家族の会話やふれあいを楽しもう
- ★親子読書(家読)などに取り組もう

③家族で役割やルールを決めて

- ★家庭での仕事やお手伝いをさせよう
- ★携帯・パソコンのルールを守らせよう

※新家庭教育宣言(PTAや各家庭で目標を立てて、家庭で取り組む活動)でも実践しよう

地域での4つの実践

～地域の一員としての自覚を！～

①地域で子どもの安全を守ろう

- ★子どもの登下校を見守ろう
- ★きまりやマナーを身に付けさせよう

②子どもの居場所をつくろう

- ★地域ぐるみで声をかけよう
- ★子どもが集える広場をつくろう

③生活体験を豊かにしよう

- ★地域行事に参加し、伝統文化にふれさせよう
- ★通学合宿などで仲間との絆を深めよう

④地域の産業に学ばせよう

- ★職場体験などを積極的に受け入れよう
- ★地元の農・商・工業などに学ばせよう

園・学校での3つの実践

～生きる力の育成を！～

①確かな学力を育てよう

- ★遊びや生活の中で、自然や数量への関心を高めさせよう
- ★自分の考えを多様に表現させよう
- ★考えの伝え合い、学び合いをさせよう

②豊かな心を育てよう

- ★関わりを大切にした遊びをさせよう
- ★体験活動に積極的に取り組ませよう
- ★よさや人権を認め合えるようにしよう

③健やかな体を育てよう

- ★自分の体を十分に動かし、進んで遊ばせよう
- ★友達との外遊びやスポーツを進めよう
- ★最後まで挑戦する意欲をもたせよう



市民みんなの実践

- ★あいさつ(オアシス)運動
- ★花いっぱい運動
- ★小さな親切運動
- ★新ストップ非行街頭活動
- ★ボランティアパスポート活動

●●● 取組の一部を紹介します ●●●

「家庭での取組」

家庭では、「家庭での役割やルールを決めて」、携帯・スマホの使い方やマナーを守る取組を行っています。中学校では、「家庭教育宣言」を通して、生徒会と各家庭とが積極的に協力して、家庭のルールを作ったり、正しい使い方について話し合ったりして、自立を促しています。

「地域での取組」

地域では、「子どもたちの生活体験を豊かにする」ため、通学合宿や職場体験、地域行事への参加などの取組を行っています。小郡校区では、「くすのきお話し会」が開催されました。多くの子どもたちや地域の人が参加し、地域の一員としての自覚が見られました。

「学校での取組」

学校では、「豊かな心を育てる」ため、さまざまな体験活動に取り組んでいます。のぞみが丘小学校では、「ふるさとのぞみ教育」として、社会科や総合的な学習の時間で、埋蔵文化財調査センターと連携して、出前授業や火起こし体験などを行いました。

● 問合せ先 教務課教務係 ☎72-2111内線515